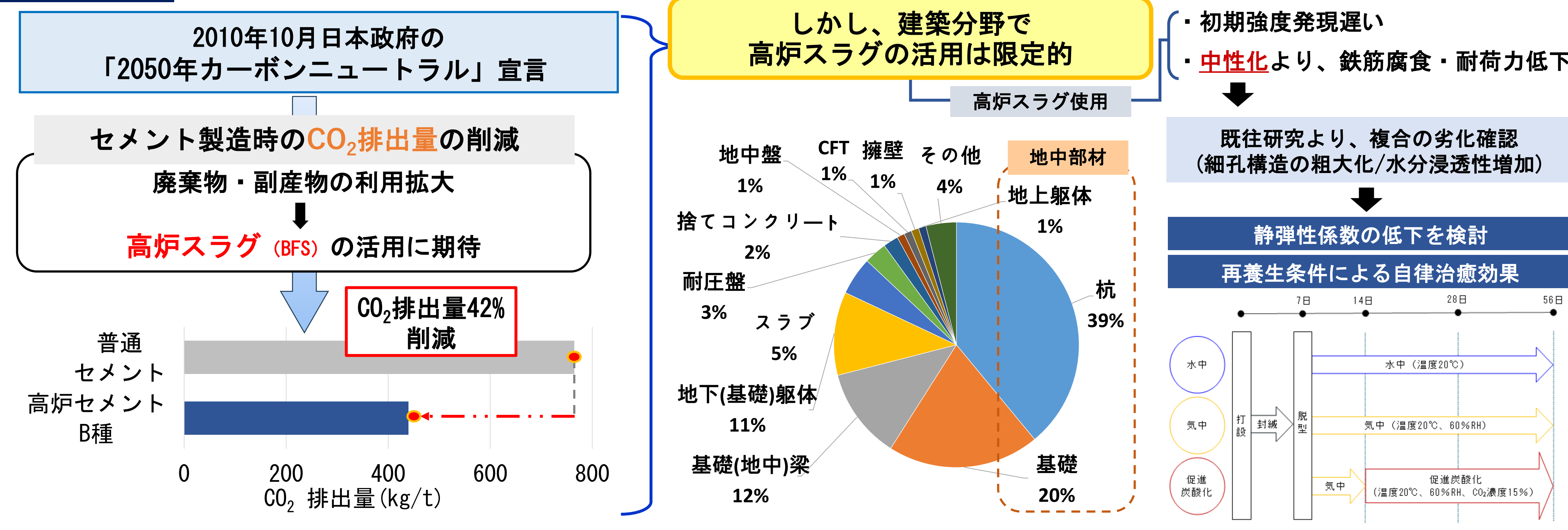


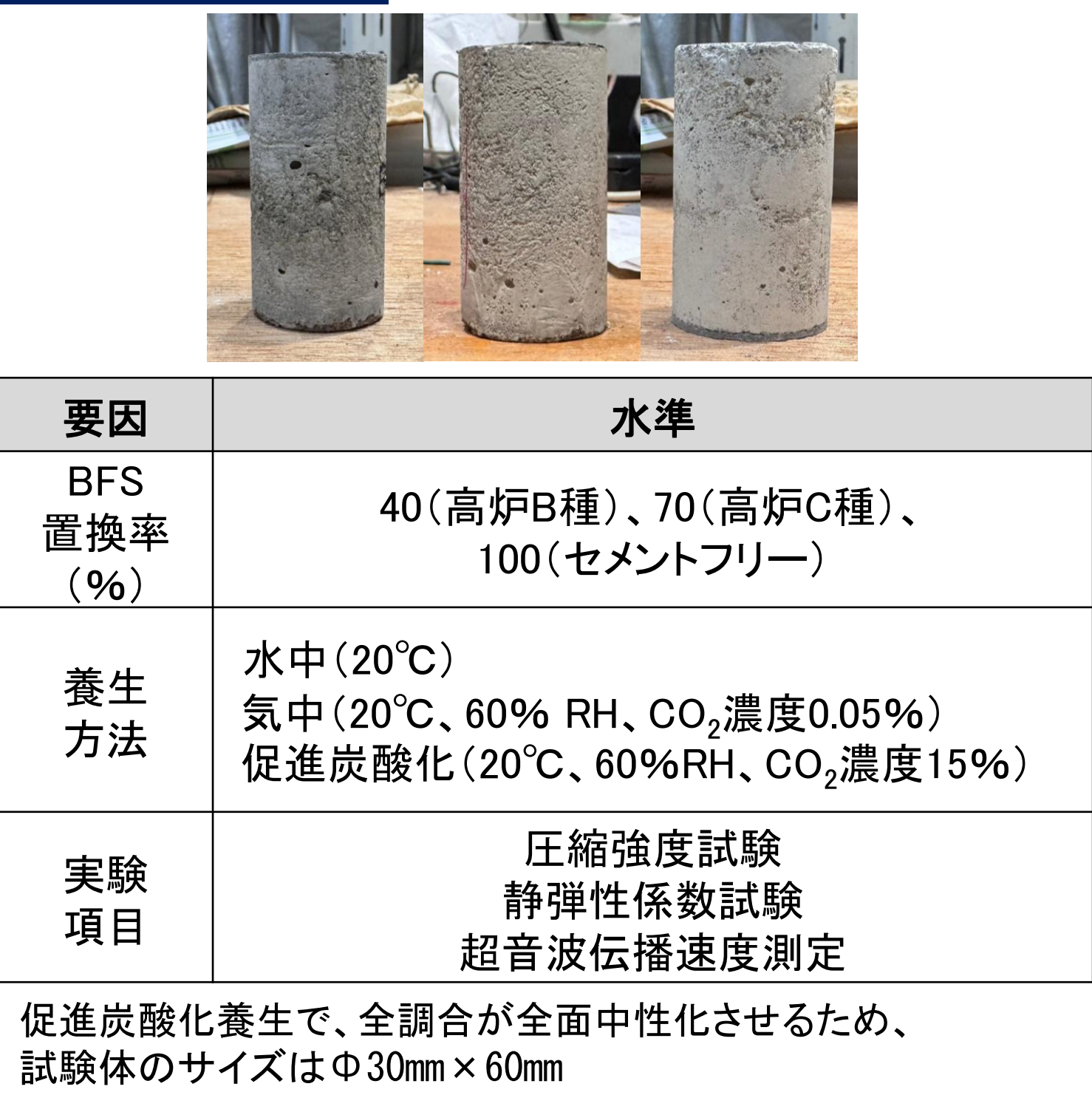
中性化が進行した高炉スラグ微粉末を高含有したモルタルの力学特性に関する基礎的研究

氏名:キム ミンジン

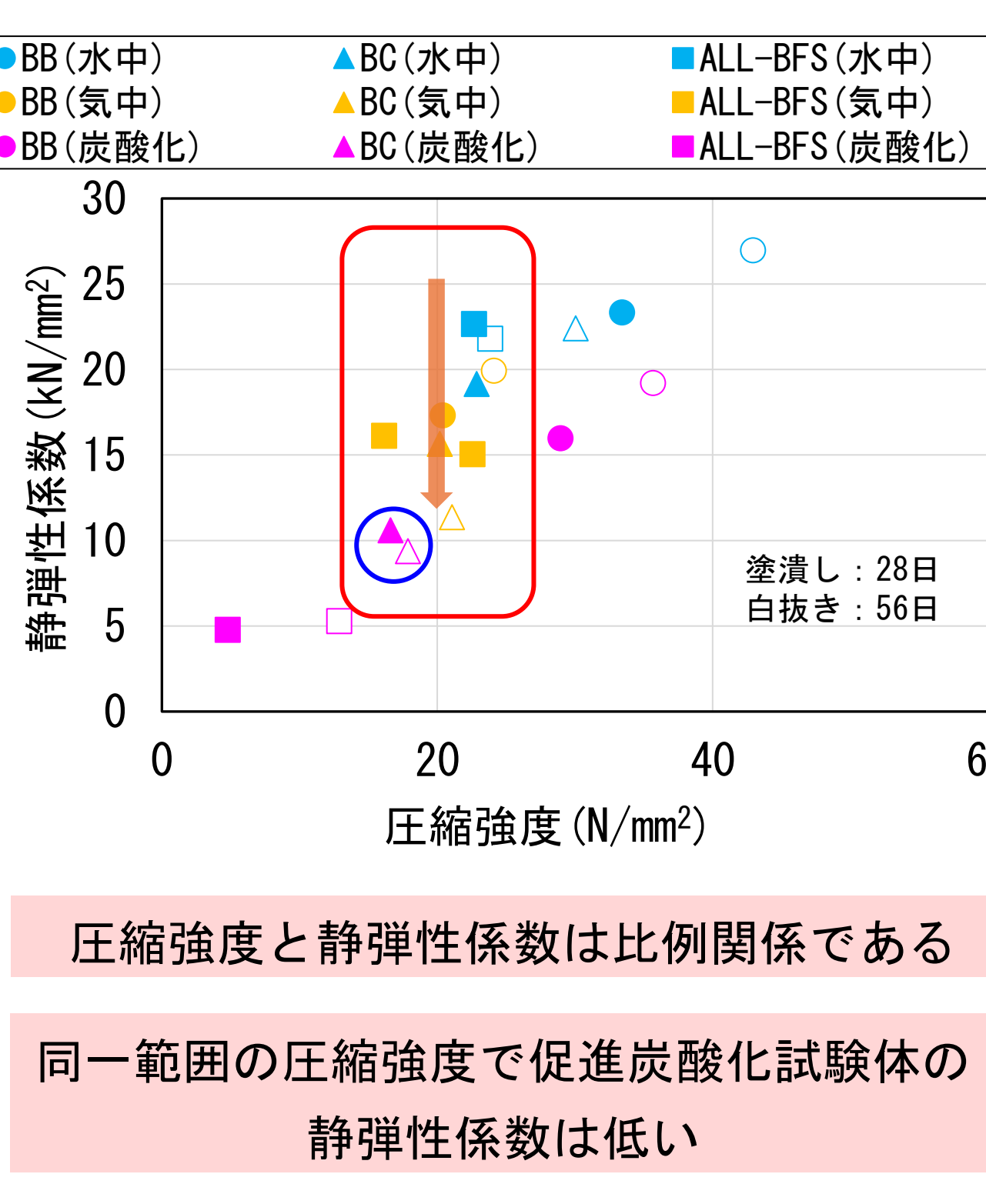
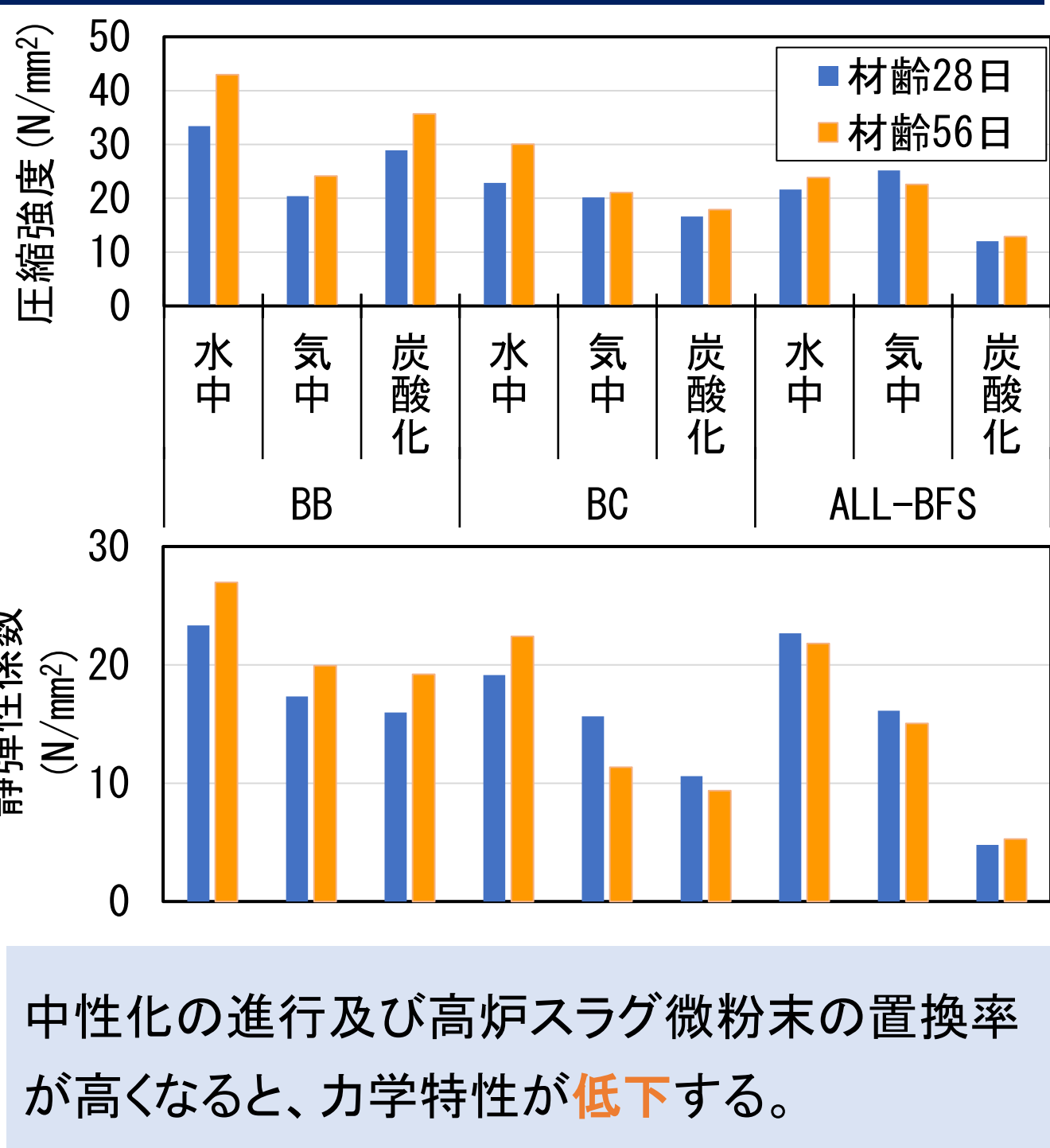
研究背景



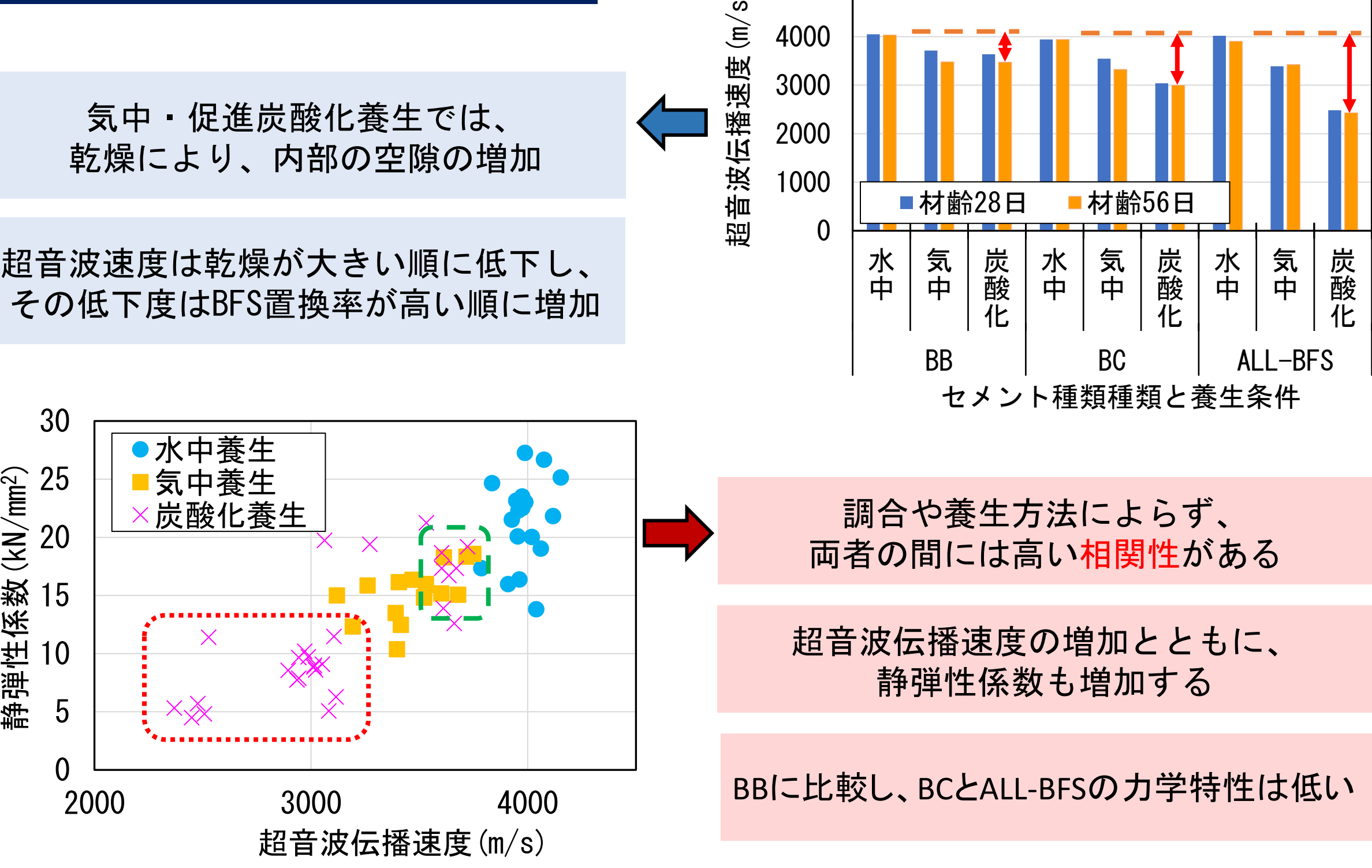
実験概要



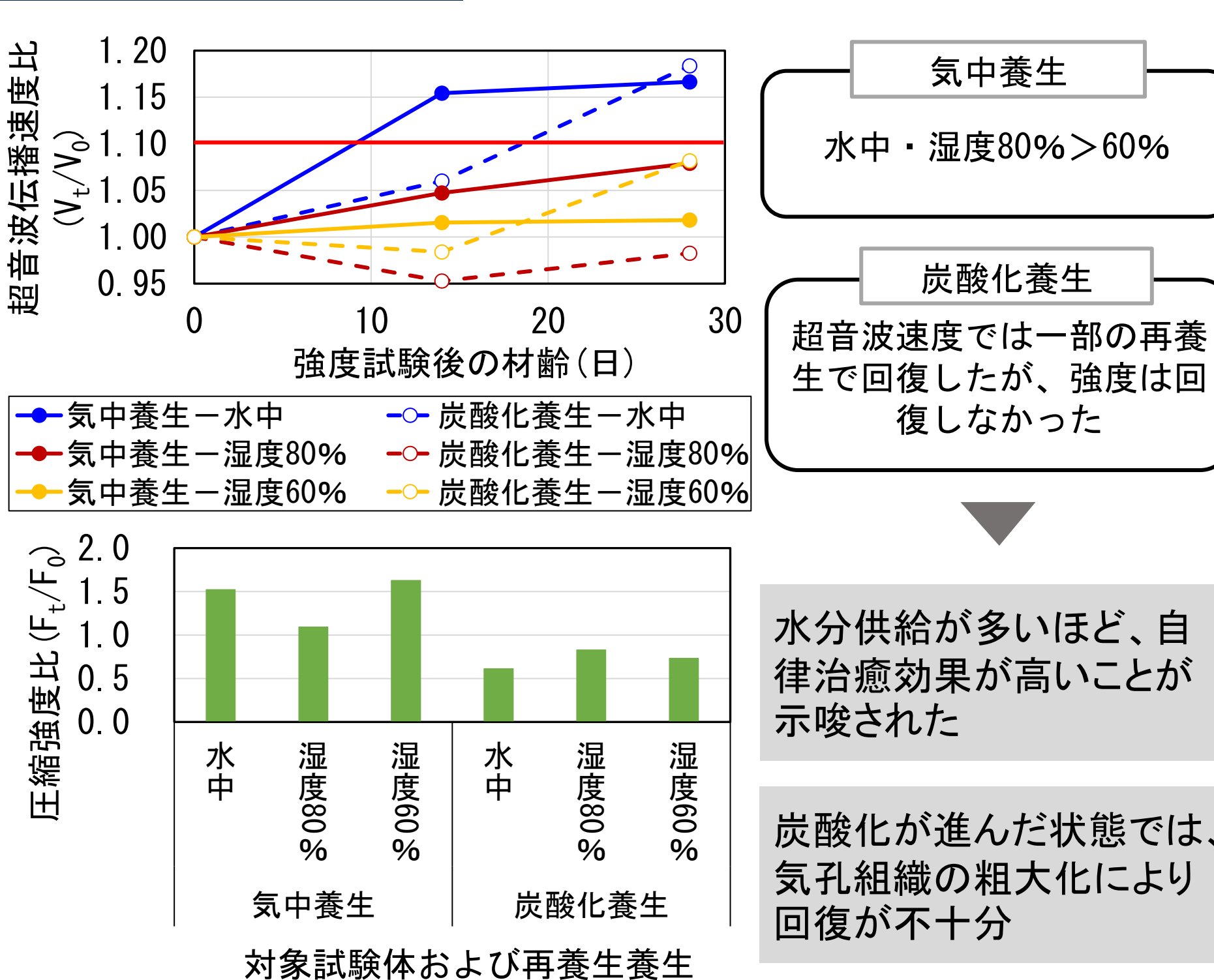
圧縮強度・静弾性係数試験



超音波伝播速度測定



自己治癒効果



まとめ

- 促進炭酸化環境下で、静弾性係数が低下し、その低下度は、高炉スラグの使用量が増えるほど大きくなる
- 中性化した高炉スラグ微粉末を高含有したモルタルの静弾性係数は超音波伝播速度で評価できる
- 高炉スラグ微粉末を含有したモルタルの自律治癒効果は水分の供給が多い場合、期待できる